

東京都「テナントビルにおけるデマンドレスポンス実証事業」の実施事業者に決定
テナントと連携し、好環境都市づくりの促進に貢献
 エネルギー使用量可視化システムや省エネ・節電対策のノウハウを活用

森ビル株式会社は、この度、東京都のスマートエネルギー都市推進事業の一環である「テナントビルにおけるデマンドレスポンス実証事業」の実施事業者に決定いたしました。

ビルオーナーとテナントの協働による省エネ・節電対策ノウハウを実証事業に

電気使用量を抑制し電力負荷の平準化を図るため、需要側で電力消費を抑える「デマンドレスポンス」は、**ピーク時の電力需給ひっ迫の回避**につながるだけでなく、**CO2 排出削減による環境負荷の軽減**にもつながる仕組みとして重要性が高まっています。一方、オフィスビルや商業ビルでは、**エネルギー使用量の 6～8 割をテナントが使用**しており、ビル全体での省エネ推進には、**テナントの協力が不可欠**です。

この度、東京都が実施する「テナントビルにおけるデマンドレスポンス実証事業」は、ビルオーナーとテナントの協働により、建物の共用部だけでなく、テナント専有部も対象としたデマンドレスポンスの手法を開発し、その効果を測定、検証することでビルオーナーとテナント間の合意形成の円滑化に向けたノウハウや、節電効果に関するデータ等の蓄積を図るものです。

当社は、これまで、テナントとの協働による省エネ・節電対策に取り組んでおり、**東日本大震災後の電力需給ひっ迫時**には、環境対策に積極的に取り組むテナントの協力のもと、節電等を行った結果、六本木ヒルズの自家発電プラントから**一時間当たり最大 5,000kW の電力を東京電力に提供**いたしました。

こうした**テナントとの連携ノウハウ**および、当社にて開発、運用中の**テナントのエネルギー使用量を可視化する「エネルギーWEBシステム」**等を活用し、今後の好環境な都市づくり形成の一助となるべく、当社運営の「六本木ヒルズクロスポイント」および「虎ノ門 36 森ビル」の 2 棟において、実証事業を実施いたします。

【実証事業における具体的なデマンドレスポンス手法】

① 警報メール配信

「エネルギーWEB システム」を活用し、テナント側であらかじめ決めた、目標値に近づいた場合に警報メールを配信することでデマンド抑制対応を促す。

② マニュアルによるデマンド対策

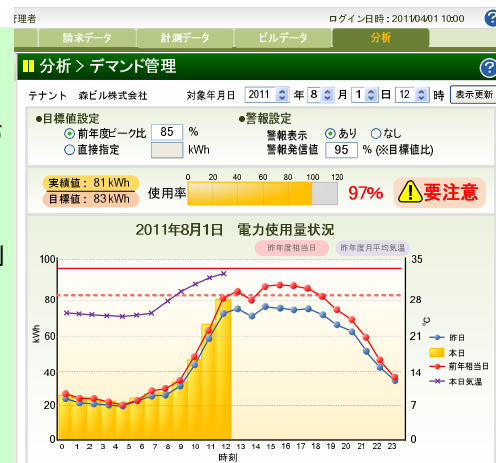
警報メール配信時に行うデマンド対策をあらかじめ定め、配信時に実行（照明の強制消灯等）。

③ 空調制御の実施

あらかじめ決めたエネルギー使用量に達した場合、各階空調機が自動で制御。

④ 協力テナントへのインセンティブ付与

積極的にテナントに協力いただくために、当社商業施設の優待チケット、商品券等を進呈。



デマンド管理機能

目標値を設定し、使用状況に応じてアラーム発信も

【本件に関するお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 深野

〒106-6155 東京都港区六本木 6 丁目 10 番 1 号 六本木ヒルズ森タワー私書箱1号

Tel : 03-6406-6606 Fax : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp